

日常生活練習とは

モンテッソーリ教育の入り口に属するものです。

切る, 貼る, 絞る, 注ぐ, 縫う, などがあります。

特に縫う, 注ぐといった活動は、こどものへやにおいて、子供が大好きな活動の一つです。

手の骨が完成しつつある子供は、その発達とともに手を動かしたい欲求にとらわれます。

これは、人間に備わっている本能のような物で、子供にしたいだけさせてあげることが子供の情緒の安定につながります。

子供は、少ない教具の順番を待って、何度も同じ作業を繰り返します。子供自身がやってみ

たい作業を選びます。現代、就学後にも[リボン結び]ができないお子さんを多くみかけま

す。モンテッソーリの教具の中には、そのような生活に必要な基本的な内容が習得できる

ように作られているものもあります。一番大切なのは、子供の[楽しい]という気持ちです。

私たち教師は、「子供の自分でできてうれしいな。もっとやってみよう。」ということ

が一番大切にしています。



※次のページに写真の続きがあります。



※END